

平成16年10月29日
国土交通省自動車交通局

お 知 ら せ (第3報)

三菱ふそうトラック・バス株式会社製トラックのリコール届出
(リコール届出番号：1092 届出日：平成16年5月26日
(クラッチハウジングの不具合))の改善措置を講じていない車
両に対する保安基準上の取扱変更及び整備命令制度の運用について

国土交通省では、三菱ふそうトラック・バス株式会社製トラックのリコール届出(リコール届出番号：1092、届出日：平成16年5月26日、動力伝達装置(クラッチハウジング)の不具合)の対象車両については、関連データを収集し分析・検証を行ってきた結果、製造・設計上の問題に起因して運行不能等に十分つながりかねない亀裂・破断等の不具合の発生件数が著しく多く、保安基準上安全とは認めがたいものであるとの判断に至ったこと、及び今後、死亡事故等の重大事故を惹起しかねない社会的な不安を引き起こしている状況にあることから、改善措置を講じていない車両(恒久対策及び暫定対策のいずれも実施していないもの)については、道路運送車両の保安基準の細目を定める告示(平成14年国土交通省告示第619号)に規定された「運行に十分耐える構造及び性能を有すること」との要件に適合しないものとして取り扱うことが適当との判断に至りました。

つきましては、平成16年12月1日以降、改善措置を講じていない車両については、継続検査等において保安基準不適合と判断することとなります。

このことから、本リコール届出対象車で改善措置を講じていない車両に対しては、平成16年12月1日以降、指定自動車整備事業者(指定工場)においては、保安基準適合証を交付することがないよう、また、自動車分解整備事業者(認証工場)においては、持込検査を行うことがないようご留意願います。
(別添資料参照)

また、国土交通省においては、平成16年11月1日から、改善措置を講じていない車両の使用者に対し、整備命令書を交付し、改善措置の完了を早期に図ることとしております。

なお、詳細については、以下の通達等を参照願います。

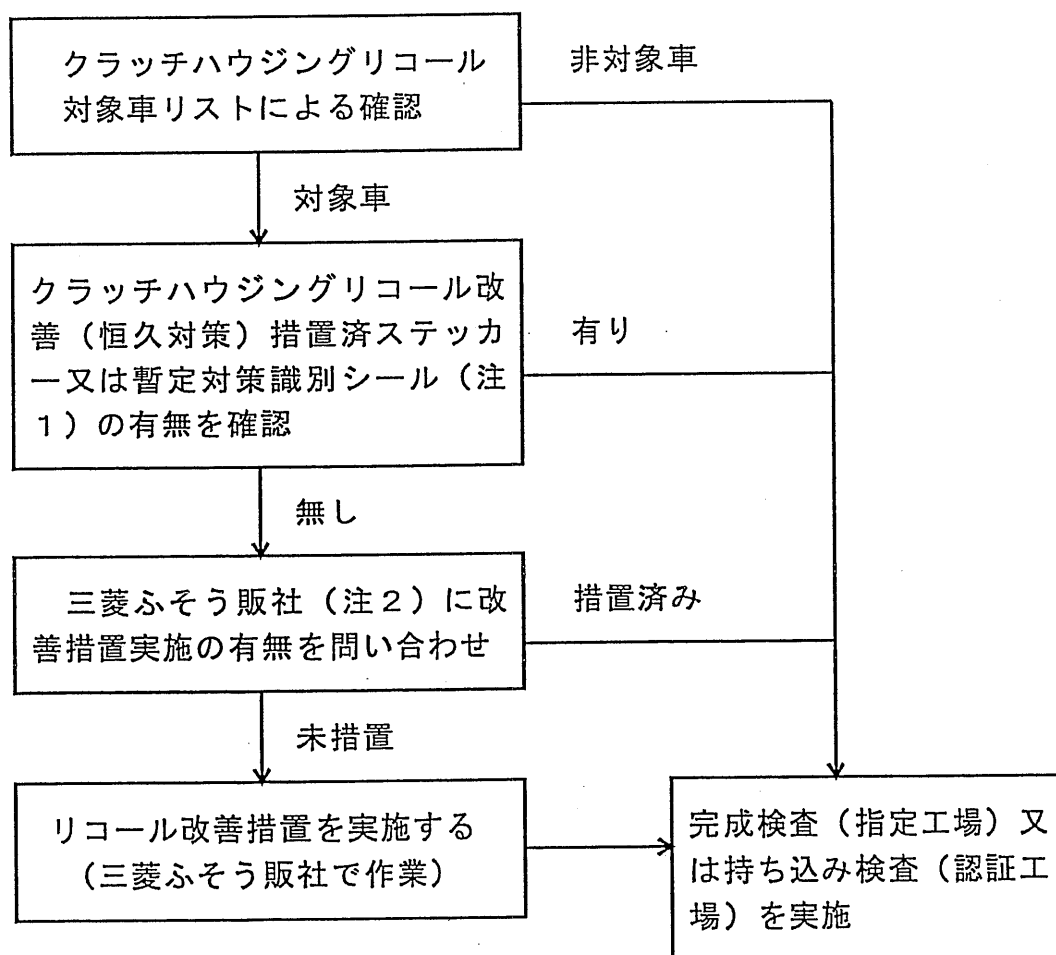
- ① 三菱ふそう製大型トラックのクラッチハウジングリコールに係る該当車両の動力伝達装置の保安基準上の取扱い等について(依命通達)
(平成16年10月29日付け 国自技第145号、国自審第1231号、国自整第105号)
- ② 三菱ふそう製大型トラックのクラッチハウジングリコールに関する整備命令制度の運用について
(平成16年10月29日付け 国自技第146号、国自審第1232号、国自整第106号)
- ③ リコール届出番号：1092の不具合内容・・・別紙参照
- ④ 改善措置を講じていない車両数(平成16年10月28日現在)
当面、約2千5百台(うち自動車検査証有効期間切れ約1,600台を含む)

問い合わせ先

国土交通省自動車交通局技術安全部整備課
電話 03-5253-8600(直通)

改善未措置車両の確認方法について

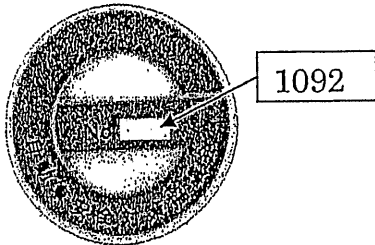
クラッチハウジングリコール改善措置（恒久対策又は暫定対策）を実施していない車両（以下、「未措置車両」という。）については、平成16年12月1日以降、保安基準不適合の取扱いとなりますので、リコール改善措置が実施済みであることが不明な車両については、以下のフローにより確認を行った上で指定整備の完成検査又は運輸支局等への持ち込み検査を実施する必要があります。



注1：別添1を参照

注2：別添2を参照

<リコール実施（恒久対策）済みステッカー>

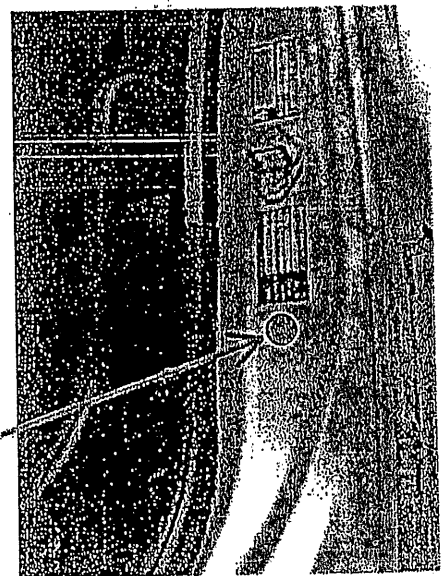
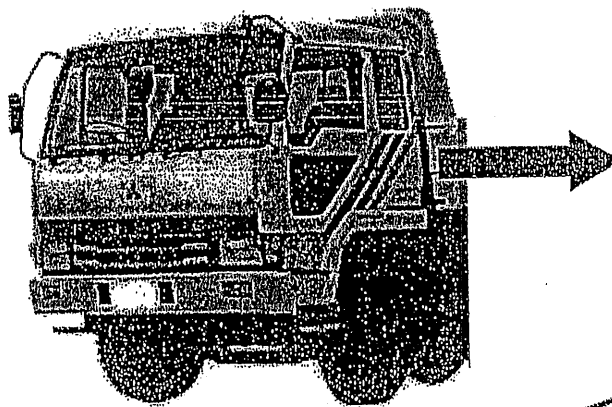


<対策別識別シール>

識別シールは強調して大きくなっていますが、実物は記載のとおりφ9のものを使用しています。

識別シール貼り付け位置

作業完了後、下図の通り、対策完了車両車両に識別シールを貼付する。
助手席側ドアリヤピラー部のストライカ下部にシールを添付する。



大型クラッチハウジングリコール関係の三菱ふそう販売会社担当者一覧表

暫定版

別添 2

運輸局名	運輸支局名(支)、事務所名(事)	販売会社名	氏名	役職	電話番号
北海道	札幌(支)、旭川(支)、室蘭(支)、釧路(支)、帯広(支)、北見(支)	北海道三菱ふそう	亀松 洸也	取締役 部品・サービス部長	011-821-1235
	函館(支)	函館三菱ふそう	表 真二	サービス部長	0138-42-1123
東北	青森(支)、八戸(事)	青森三菱ふそう	三浦 文俊	取締役 サービス部長	017-766-3111
	岩手(支)	岩手三菱ふそう	阿部 安男	サービス部長	019-684-5151
	宮城(支)	宮城三菱ふそう	郷右近 文夫	取締役 サービス部長	022-284-8815
	福島(支)、いわき(事)	福島三菱ふそう	渡部 澄男	取締役 サービス部長	024-546-9205
東北、北陸信越	秋田(支)、山形(支)、庄内(事)、新潟(支)、長岡(事)	太平興業	及川 明德	サービス部長	03-3287-1687
関東	群馬(支)	群馬三菱ふそう	川岸 一好	サービス部長	0270-24-3114
	栃木(支)、佐野(事)	栃木三菱ふそう	深瀬 昌彦	常務取締役 サービス部長	028-653-1112
	茨城(支)、土浦(事)	茨城三菱ふそう	磯山 茂	サービス・部品部長	029-292-2325
北陸信越	長野(支)、松本(事)	長野三菱ふそう	戸田 伸一	取締役 部品・サービス部長	026-286-2291
関東	埼玉(支)、熊谷(事)、春日部(事)、所沢(事)	埼玉三菱ふそう	時田 昇	取締役 技術部長	048-861-1117
	東京(支)、足立(事)、練馬(事)、多摩(事)、八王子(事)	東京三菱ふそう	松田 茂広	技術部長	03-3458-8920
	千葉(支)、野田(事)、習志野(事)、袖ヶ浦(事)	千葉三菱ふそう	矢野 秀文	リコール対策室長	043-243-1951
	神奈川(支)、川崎(事)、相模原(事)、湘南(事)	神奈川三菱ふそう	西山 泰弘	執行役員 部品・サービス部長	045-459-2610
	山梨(支)	山梨三菱ふそう	宮城 敏雄	営業業務部長	055-266-5703
中部	静岡(支)、沼津(事)、浜松(事)	静岡三菱ふそう	矢崎 義博	サービス部長	054-254-6136
	愛知(支)、西三河(事)、小牧(事)、岐阜(支)、飛騨(事)	名古屋三菱ふそう	後藤 正史	執行役員 サービス部長	052-823-6216
	豊橋(事)	豊橋三菱ふそう	伊藤 倫数	サービス部長	0532-53-7481
	三重(支)、四日市検査場分室	三重三菱ふそう	竹本 良一	部品・サービス部長	0593-51-3293
北陸信越、中部	富山(支)、石川(支)、福井(支)	北陸三菱ふそう	橋 義昭	部品・サービス部長	076-252-1115
近畿	京都(支)、京都南検査場、滋賀(支)	京滋三菱ふそう	西村 一寛	サービス部長	075-933-6505
	大阪(支)、なにわ(事)、和泉(事)、奈良(支)	大阪三菱ふそう	稲川 紳一	部品サービス部長	06-6477-3161
	和歌山(支)	和歌山三菱ふそう	富井 善之	サービス部長	073-431-1451
	神戸運輸監査部兵庫陸運部、姫路(事)	兵庫三菱ふそう	高木 洋明	整備部長	078-857-1161
中国	岡山(支)	岡山三菱ふそう	片山 基	取締役 サービス部長	086-279-0889
	広島(支)、福山(事)	広島三菱ふそう	上川 正男	取締役 部品・サービス部長	082-885-3925
	鳥取(支)、鳥根(支)	山陰三菱ふそう	梶谷 治男	部品・サービス部長	0852-23-3111
	山口(支)	山口三菱ふそう	田中 静香	サービス部長	083-974-1210
四国	徳島(支)、香川(支)	四国機器	坂本 泰正	自動車サービス部長	087-843-2131
	愛媛(支)、高知(支)	西四国三菱ふそう	黒田 勝広	取締役 部品・サービス部長	089-972-1151
九州	福岡(支)、北九州(事)、筑豊(事)、久留米(事)、佐賀(支)、大分(支)	九州三菱ふそう	浜崎 俊一	取締役 部品・サービス部長	092-641-8186
	長崎(支)、佐世保(事)、厳原(事)	長崎三菱ふそう	山田 満則	諫早支店次長	0957-23-5588
	熊本(支)	熊本三菱ふそう	大賀 弘昌	取締役 部品・サービス部長	096-311-3225
	宮崎(支)、鹿児島(支)、大島(事)	南九州三菱ふそう	揚村 孝二	取締役 サービス部品部長	099-269-1112
沖縄総合事務局	沖縄(事)、宮古支所、八重山支所	沖縄ふそう	上原 秋雄	サービス部長	098-877-2057

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室

TEL 03-5253-8111内線42353

アドレス: <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

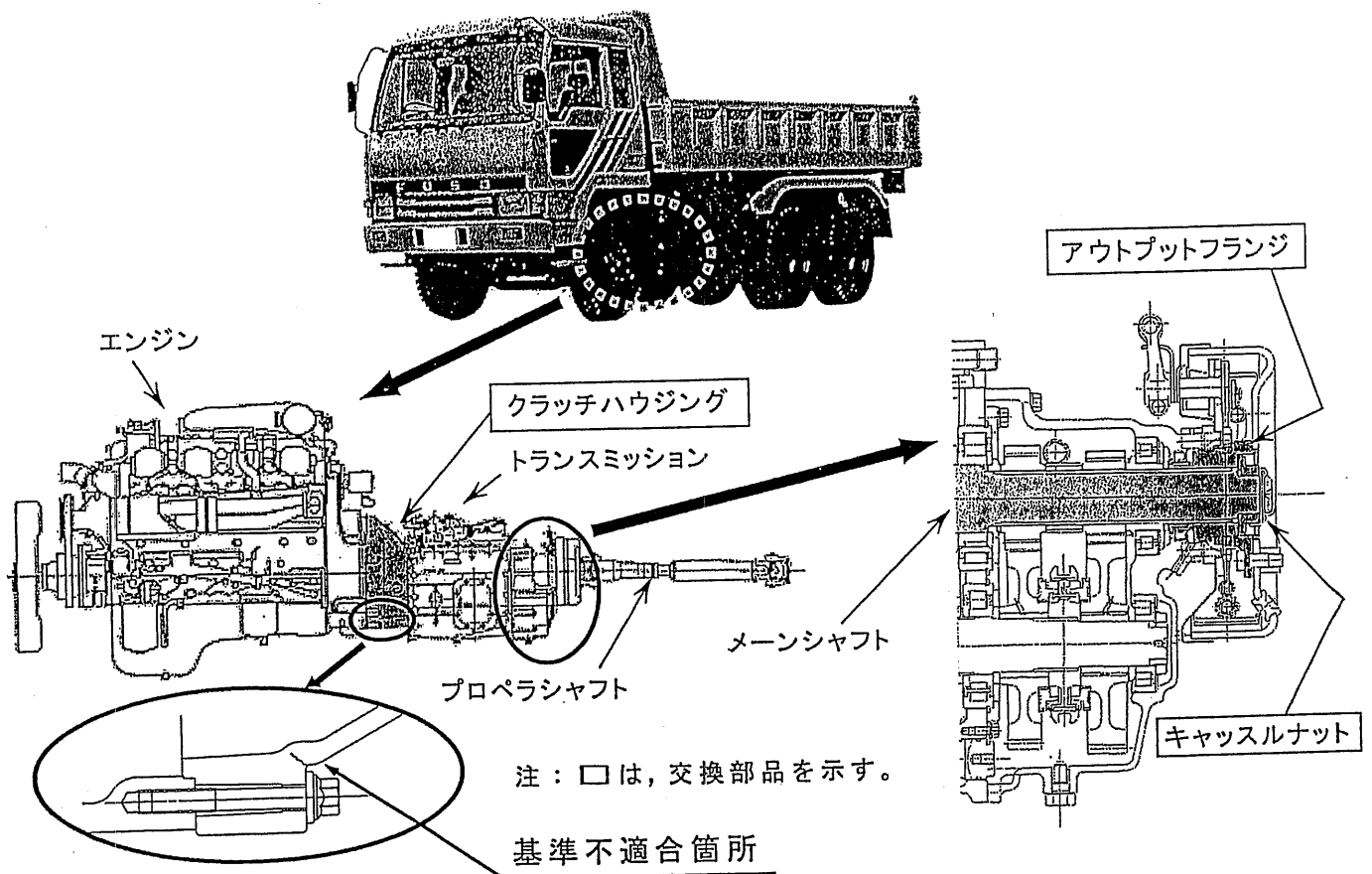
リコール届出日:平成16年5月26日

リコール届出番号	1092	リコール開始日	平成16年5月27日
届出者の氏名又は名称	三菱ふそうトラック・バス株式会社 問い合わせ先:お客様相談センター 取締役社長 ヴィルフリート ポート TEL 0120-324-230		
不具合の部位(部品名)	動力伝達装置(クラッチハウジング、トランスミッション)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジンと変速機(トランスミッション)の結合部(クラッチハウジング)の剛性が不足しているものがあり、また、トランスミッション・メインシャフト後部のスプライン部と継ぎ手(アウトプットフランジ)の噛み合い部分の隙間が不適切なため、当該隙間が経年変化などで増大すると、高速走行時の駆動系振動が大きくなり、クラッチハウジングに亀裂が生じるものがある。 また、クラッチハウジングに鋳造時の傷などがある場合、この亀裂の発生が早まる可能性がある。このため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、クラッチハウジングが破断してトランスミッション又はプロペラシャフトが脱落、又は周辺部品を破損させ二次的不具合を生じるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、以下の対策を実施する。 ①エンジンとクラッチハウジング(アルミ製)の間に補強部材(スティフナ)を装着し剛性を高める。スティフナが装着できない車両については、ハウジング(アルミ製)を対策品(鋳鉄製)に交換する。なお、クラッチハウジングに亀裂や傷のあるものはハウジングを新品に交換する。 ②アウトプットフランジ部のプロペラシャフト取付けインロー部の芯ずれ量を計測し、芯ずれ量が規定値外の場合にはメインシャフト、アウトプットフランジ及びベアリングを新品に交換する。 ③芯ずれ量が規定値内の場合には、メインシャフトのスプライン部の歯厚寸法を計測し、アウトプットフランジを対応する対策品に交換する。 なお、歯厚寸法が規定値外の場合は、メインシャフト、アウトプットシャフト及びベアリングを新品に交換する。 ④トランスミッションに結合されているプロペラシャフトの自在継ぎ手スパイダ部のガタを点検し、ガタがある場合は、シム調整又はスパイダをキットで新品に交換する。 ⑤プロペラシャフトを点検し、曲がりや振れがある場合は、アッセンブリで新品に交換する。 なお、交換部品の全数供給に時間を要するため、下記の暫定対策を実施すると共に、使用者に使用上の注意を喚起する。 ・クラッチハウジングを点検し、亀裂や傷のあるものは対応する新品のハウジングと交換する。 ・アウトプットフランジを締め付けているキャスルナットの増し締め、及び上記④⑤の点検整備を実施する。		
不具合件数	67件	事故の有無	人身3件、物損15件、火災3件
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者への周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者:ダイレクトメールまたは、直接訪問して通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善対策済車には、後面ガラス左下隅にNo.1092のステッカーを貼付する。 		

車名	三菱
通称名	ふそう
型式	P-FN428N, P-FN428R, P-FN428T, P-FP413FD, P-FP413J, P-FP413L, P-FP413N, P-FP414DR, P-FP415DR, P-FP418DR, P-FP418F, P-FP418FD, P-FP418GR, P-FP418H, P-FP418HT, P-FP418J, P-FP418L, P-FP418N, P-FP418R, P-FP418T, P-FP419DR, P-FP445DR, P-FP449DR, P-FR415H, P-FS415N, P-FS415R, P-FS415T, P-FS418N, P-FS418R, P-FS418T, P-FT413K, P-FT413L, P-FT413N, P-FT413R, P-FT415N, P-FT415T, P-FT415V, P-FT418K, P-FT418L, P-FT418N, P-FT418R, P-FT418T, P-FT418V, P-FU413J, P-FU413JD, P-FU413L, P-FU413N, P-FU413P, P-FU413S, P-FU413T, P-FU413U, P-FU415JD, P-FU415N, P-FU415P, P-FU415S, P-FU415T, P-FU415U, P-FU418JD, P-FU418L, P-FU418N, P-FU418P, P-FU418S, P-FU418T, P-FU418U, P-FU419N, P-FU419P, P-FU419S, P-FU419T, P-FU419U, P-FU478L, P-FU478N, P-FU478P, P-FU478S, P-FU478T, P-FU478TG, P-FU478U, P-FV413J, P-FV413JD, P-FV414JR, P-FV415HR, P-FV415J, P-FV415JD, P-FV415JR, P-FV415P, P-FV415R, P-FV415T, P-FV416J, P-FV416JD, P-FV416P, P-FV416R, P-FV416T, P-FV418J, P-FV418JD, P-FV418P, P-FV418R, P-FV418T, P-FV419HR, P-FV419JD, P-FV419P, P-FV419R, P-FV419T, P-FW425M, P-FW429M, U-FN428N, U-FN428R, U-FN428T, U-FP415FD, U-FP415HT, U-FP415J, U-FP415L, U-FP415N, U-FP415T, U-FP418FD, U-FP418H, U-FP418HT, U-FP418J, U-FP418L, U-FP418N, U-FP418R, U-FP418T, U-FR415H, U-FS411N, U-FS411R, U-FS415U, U-FS416N, U-FS416R, U-FS416U, U-FS418U, U-FT413L, U-FT413N, U-FT413R, U-FT415L, U-FT415N, U-FT415R, U-FT415T, U-FT415V, U-FT418K, U-FT418L, U-FT418N, U-FT418R, U-FT418RG, U-FT418T, U-FT418V, U-FU410N, U-FU410P, U-FU411S, U-FU411T, U-FU413N, U-FU413S, U-FU413U, U-FU415J, U-FU415JD, U-FU415L, U-FU415N, U-FU415P, U-FU415S, U-FU415T, U-FU415U, U-FU416N, U-FU416P, U-FU418L, U-FU418N, U-FU418P, U-FU418S, U-FU418T, U-FU418U, U-FU419N, U-FU478L, U-FU478N, U-FU478P, U-FU478S, U-FU478T, U-FU478TG, U-FU478U, U-FV411JD, U-FV411P, U-FV411PP, U-FV411R, U-FV411T, U-FV413J, U-FV413JD, U-FV415J, U-FV415JD, U-FV416J, U-FV416JD, U-FV416L, U-FV416P, U-FV416R, U-FV416T, U-FV419J, U-FV419JD, U-FV419L, U-FV419P, U-FV419R, U-FV419T, U-FW429M, U-FW429N, W-FP411DR, W-FP414DR, W-FP415DR, W-FP416DR, W-FP418GR, W-FP419DR, W-FP441DR, W-FP445DR, W-FP446DR, W-FP449DR, W-FV411HR, W-FV414JR, W-FV415HR, W-FV415JR, W-FV419HR, KC-FN427N, KC-FN427R, KC-FN427T, KC-FP411DR, KC-FP412DR, KC-FP415DR, KC-FP415FD, KC-FP415HT, KC-FP415J, K

	<p> C-FP415L, KC-FP415N, KC-FP415T, KC-FP419DR, K C-FP424DR, KC-FP441DR, KC-FP442DR, KC-FP444D R, KC-FP445DR, KC-FP449DR, KC-FR415J, KC-FS41 1N, KC-FS411R, KC-FS411RZ, KC-FS411TZ, KC-FS4 15U, KC-FS417U, KC-FS419N, KC-FS419R, KC-FS41 9RZ, KC-FS419TZ, KC-FT415L, KC-FT415N, KC-FT4 15R, KC-FT415TP, KC-FT415VP, KC-FT417K, KC-FT 417L, KC-FT417N, KC-FT417NZ, KC-FT417R, KC-FT 417RG, KC-FT417RZ, KC-FT417T, KC-FT417V, KC-F T417VZ, KC-FT417WZ, KC-FU411MZ, KC-FU411N, KC -FU411TZ, KC-FU415JD, KC-FU415L, KC-FU415N, K C-FU415P, KC-FU415S, KC-FU415T, KC-FU415U, KC -FU417L, KC-FU417MZ, KC-FU417N, KC-FU417P, KC -FU417PZ, KC-FU417S, KC-FU417T, KC-FU417U, KC -FU417YZ, KC-FU419MZ, KC-FU419N, KC-FU419P, K C-FU419PZ, KC-FU419U, KC-FU477L, KC-FU477N, K C-FU477P, KC-FU477S, KC-FU477T, KC-FU477TG, K C-FU477U, KC-FV411HR, KC-FV411JD, KC-FV411P, KC-FV411PZ, KC-FV411R, KC-FV411RZ, KC-FV411T, KC-FV411TZ, KC-FV412JD, KC-FV412JR, KC-FV412 P, KC-FV412PP, KC-FV412PZ, KC-FV412RZ, KC-FV4 12T, KC-FV412TZ, KC-FV415JD, KC-FV415JR, KC-F V419JD, KC-FV419L, KC-FV419P, KC-FV419PZ, KC- FV419R, KC-FV419RZ, KC-FV419T, KC-FV419TZ, KC -FV424JR, KC-FW429NZ, KC-FP511DR, KC-FP511GR, KC-FP512DR, KC-FP512GR, KC-FP514DR, KC-FP515 DR, KC-FP515FXD, KC-FP515HX, KC-FP515JX, KC-F P515LX, KC-FP515NX, KC-FP515TX, KC-FP541DR, K C-FP541GR, KC-FP542DR, KC-FP542GR, KC-FP544D R, KC-FP545DR, KC-FP545GR, KC-FR529JX, KC-FS5 11RY, KC-FS511TZ, KC-FS512TZ, KC-FS515VX, KC- FT515LX, KC-FT515NY, KC-FT515RY, KC-FT515TY, KC-FT515TYP, KC-FT515WY, KC-FT515WYP, KC-FT5 17LX, KC-FT517NX, KC-FT517NY, KC-FT517RX, KC- FT517RY, KC-FU511NY, KC-FU511UZ, KC-FU515JX, KC-FU515JXD, KC-FU515NX, KC-FU515NY, KC-FU51 5PX, KC-FU515PY, KC-FU515SX, KC-FU515SY, KC-F U515TX, KC-FU515TY, KC-FU519PY, KC-FU577LX, K C-FU577NX, KC-FV511JX, KC-FV511JXD, KC-FV511 MY, KC-FV511PY, KC-FV511SY, KC-FV511UZ, KC-FV 512HR, KC-FV512JXD, KC-FV512PY, KC-FV512PYP, KC-FV512SY, KC-FV512UZ, KC-FV514HR, KC-FV515 HR, KC-FV515JX, KC-FV515JXD, KC-FV515MY, KC-F V519MY, KC-FV519PX, KC-FV519PY, KC-FV519SY, K C-FW529NY, P-K203, P-K253, P-K303, P-K401, P-K 450, P-K602, P-K1200, P-K1302, P-K1500, W-KV20 8M, W-KS303R, W-KS506S, W-KA606U, W-KA904U, KC -KS305R, KC-KV207M, KC-KS509S </p>
製作期間	昭和58年6月2日~平成11年4月27日
対象台数	168, 002台 (国内向け生産台数を示す。)

改善箇所説明図



エンジンと変速機(トランスミッション)の結合部(クラッチハウジング)の剛性が不足しているものがあり、また、トランスミッション・メインシャフト後部のスプライン部と継ぎ手(アウトプットフランジ)の噛み合い部分の隙間が不適切なため、当該隙間が経年変化などで増大すると、高速走行時の駆動系振動が大きくなり、クラッチハウジングに亀裂が生じるものがある。また、クラッチハウジングに鑄造時の傷などがある場合、この亀裂の発生が早まる可能性がある。このため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、クラッチハウジングが破断してトランスミッション又はプロペラシャフトが脱落、又は周辺部品を破損させ二次的不具合を生じるおそれがある。

改善の内容

全車両、以下の対策を実施する。

- ① エンジンとクラッチハウジング(アルミ製)の間に補強部材(スティフナ)を装着し剛性を高める。スティフナが装着できない車両については、ハウジング(アルミ製)を対策品(鑄鉄製)に交換する。なお、クラッチハウジングに亀裂や傷のあるものはハウジングを新品に交換する。
- ② アウトプットフランジ部のプロペラシャフト取付けインロー部の芯ずれ量を計測し、芯ずれ量が規定値外の場合には、メインシャフト、アウトプットフランジ及びベアリングを新品に交換する。
- ③ 芯ずれ量が規定値内の場合には、メインシャフトのスプライン部の歯厚寸法を計測し、アウトプットフランジを対応する対策品に交換する。なお、歯厚寸法が規定値外の場合は、メインシャフト、アウトプットフランジ及びベアリングを新品に交換する。
- ④ トランスミッションに結合されているプロペラシャフトの自在継ぎ手スパイダ部のガタを点検し、ガタがある場合は、シム調整又はスパイダをキットで新品に交換する。
- ⑤ プロペラシャフトを点検し、曲がりや振れがある場合は、アッセンブリで新品に交換する。

なお、交換部品の全数供給に時間を要するため、下記の暫定対策を実施すると共に、使用者に使用上の注意を喚起する。

- ・クラッチハウジングを点検し、亀裂や傷のあるものは対応する新品のハウジングと交換する。
- ・アウトプットフランジを締め付けているキャッスルナットの増し締め、及び上記④⑤の点検整備を実施する。

識別 : ① 対策品への交換作業実施済み車両に対しては作業完了後、Φ9の茶色のシールを所定の位置*に貼付する。

② 対策品が間に合わず、暫定措置を実施した車両にはΦ9の桃色のシールを所定の位置*に貼付する。

* : 助手席側ドアリヤピラー一部ストライカー下部